



基安発 0807 第 5 号
平成 26 年 8 月 7 日

独立行政法人 労働者健康福祉機構
理事長 武谷 雄二 殿

厚生労働省労働基準局安全衛生部長
(公印省略)

「職場の健康診断実施強化月間」の実施に関する協力依頼について

厚生労働行政の推進につきましては、平素より格段の御配慮を賜り、厚く御礼申し上げます。

政府が平成 25 年 6 月に閣議決定した「日本再興戦略」のロードマップでは「健診受診率の向上」を目標として掲げられており、その目標の達成に向け、労働安全衛生法に基づく事業者による健康診断及び事後措置の実施を改めて徹底するため、平成 25 年度においては全国労働衛生週間準備期間に合わせて、9 月を「職場の健康診断実施強化月間」（以下「強化月間」といいます。）と位置づけ、集中的・重点的な指導等を行ったところです。

また、政府が平成 26 年 6 月 24 日に閣議決定した「日本再興戦略」改訂 2014 でも同様に「健診受診率の向上」が目標として掲げられましたことを踏まえ、労働安全衛生法に基づく事業者による健康診断及び事後措置を改めて徹底するため、本年度も 9 月を強化月間と位置づけ、集中的・重点的な指導を行うこととしました。

本年度の全国労働衛生週間の実施については、平成 26 年 7 月 31 日付け厚生労働省発基安 0731 第 1 号「平成 26 年度（第 65 回）全国労働衛生週間の実施について」によりお知らせしたところですが、特に強化月間の取組は、別添のとおり実施しますので、趣旨を御理解の上、事業場の健康診断と健康診断実施後の事後措置が適切に行われるよう、産業保健総合支援センター及び地域窓口（地域産業保健センター）を通じた事業者への支援や周知について、特段の御協力、御配慮をお願いいたします。

「職場の健康診断強化月間」の取組について

○取組の趣旨

平成26年6月24日に閣議決定された「日本再興戦略」改訂2014において、「健診受診率の向上」が目標として掲げられた。その達成のため、労働安全衛生法に基づく事業者による健康診断及び事後措置を改めて徹底し、労働衛生週間準備期間である9月を職場の健康診断強化月間と位置づけ、集中的・重点的な指導を行うこととした。

○期間

平成26年9月1日～30日（全国労働衛生週間準備月間）

○取組の内容

1 事業場に対する集団指導、個別指導等について

(1) 対象事業場

- ア 強化月間中に実施を予定している安全衛生関係に係る全ての集団指導の対象事業場
- イ 強化月間中に実施を予定している全ての個別指導の対象事業場

(2) 指導等の重点事項

指導等に当たっては、以下の事項を重点的に行うこと。

- ア 健康診断の実施、有所見者の健康保持に関する医師からの意見聴取及び健康診断実施後の措置の徹底
- イ 一般健康診断結果に基づく必要な労働者に対する医師又は保健師による保健指導の実施
- ウ 高齢者の医療の確保に関する法律に基づく医療保険者が行う特定健診・保健指導との連携
- エ 小規模事業場における産業保健総合支援センターの地域窓口の活用

2 事業場に対する周知について

1の取組のほか、以下のように様々な機会を活用し、健康診断及び事後措置の実施に係る周知や指導等を行うこと。

- (1) 局署の窓口において、事業者の来訪等あらゆる機会を捉え、周知を行うこと。
- (2) 産業保健活動総合支援事業において事業場に対する支援を行う際に、事業者に対する周知を行うよう、産業保健総合支援センターに協力を求めるなどの連携に努めること。
- (3) 労働災害防止団体や、労使関係団体及び自治体等に協力を要請し、事業者等への周知啓発を推進すること。